3－24－1017－013F－I－0010

<table>
<tr><td colspan="4">航　空　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕様書の種類</td><td>内容による分類</td><td colspan="2">装　備　品　等　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>性質による分類</td><td colspan="2">個　別　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td colspan="2">１６７０－４２３－２８６９－５</td><td>仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td rowspan="6">品　名
又は
件　名</td><td colspan="2" rowspan="6">Ｂ５５－２Ｎ改落下傘</td><td>Ｃ＆ＬＰＳ－Ｉ１６１２３－９</td></tr>
<tr><td>大臣承認</td><td>平成 元 年１０月２７日</td></tr>
<tr><td>作成</td><td>平成 元 年　８月２３日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">改正</td><td>平成２０年　８月　８日</td></tr>
<tr><td>平成２３年　４月２７日</td></tr>
<tr><td>作成部隊等名</td><td>補　給　本　部</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，航空自衛隊のＥ－２Ｃ搭乗員が緊急時の脱出に使用するＢ５５－２Ｎ改落下傘（以下，“落下傘”という。）について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の1.2 による。

1.3　引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a)　規格

ＪＩＳ　Ｚ　１５０６　　外装用ダンボール箱

b)　仕様書

ＤＳＰ　Ｚ　９０００　　品質管理適用仕様書

ＤＳＰ　Ｚ　９００８　　品質管理等共通仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１　航空機用機器工具一般共通仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｉ１６０７７　落下傘等金属部品共通仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｉ１６０７８　落下傘等繊維材料及び加工品共通仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｉ１６１１１　ハーネス　ＪＰＣＵ－３／Ｐ改

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７　調達品等一般共通仕様書

ＭＩＬ－Ｐ－６６４５　PARACHUTE, PERSONNEL, GENERAL, SPECIFICATION FOR

ＭＩＬ－Ｐ－７５６７　PARACHUTE, PERSONNEL, DETAIL MANUFACTURING INSTRUCTION FOR

品　　名	Ｂ５５－２Ｎ改落下傘

2　製品に関する要求

2.1　設計条件

収納袋にラップベルト組立を取り付けた設計で，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｉ１６１１１のハーネスＪＰＣＵ－３／Ｐ改と結合して使用できるものとし，ラップベルト組立とバックルアッセンブリィのバックルは，１度の動作で容易に解放できるものとする。

2.2　構成

構成は，表１による。

表１－構成

品　名	数　量
主　傘	１　個
誘導傘（誘導傘連結索を含む。）	
連接帯	２　個
受け皿組立	１　個
手動索	
収納袋（開傘バンドを含む。）	
背当クッション	
ラップベルト組立	
バックルアッセンブリィ	２　個

2.3　形式

形式は，次による。

a)　**主　傘**　オレンジ，自然白色交互パネル８．５３ｍフラット形

b)　**誘導傘**　１５ｃｍコイルスプリング入り　ベエン形

c)　**収納袋**　円錐金具，ハトメ閉鎖形式

d)　**開傘方式**　手動索形式

2.4　材料・部品

材料及び部品は，付図２～１３を標準とし，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｉ１６０７７のＢ５５－２Ｎ，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｉ１６０７８のＢ５５－２Ｎ及びＪＢＡ－１８による。

2.5　加工方法

加工方法は，ＭＩＬ－Ｐ－６６４５及び ＭＩＬ－Ｐ－７５６７による。

2.6　外観・構造・形状・寸法

外観，構造，形状及び寸法は，付図１～１３による。

2.7　性能

2.7.1　開傘性能

正規の方法で折り畳んで収納した落下傘を，次の条件で投下したとき，４秒以内で正常に開傘しなければならない。

a)　ダミー質量　約９０ｋｇ

b)　投下高度　　約１５０ｍ

c)　投下速度　　約２４０ｋｍ／ｈ

d)　開傘方式　　自動索方式

2.7.2　手動索引き抜き

手動索引き抜きは，ＭＩＬ－Ｐ－６６４５の3.7.1（Ｐｕｌｌ　ｏｆ　ｒｉｐｃｏｒｄ）を満足するものとする。

2.8　製品の表示

製品の表示は，次による。

a)　主傘，誘導傘及び収納袋は，Ｃ&ＬＰＳ－Ｙ００００７の2.4 により，付図２，３及び付図８に示す表示を行うものとする。

b)　かし担保期限の表示は，Ｃ&ＬＰＳ－Ｙ００００７の2.4.3 による。

2.9　品質管理

品質管理は，次のいずれかによる。

a)　ＤＳＰ　Ｚ　９０００（要求する品質管理は，2.2 を選択する。）

b)　ＤＳＰ　Ｚ　９００８（要求事項は，表１のb による。）

3　品質保証

3.1　初回試験

初回試験は，Ｃ&ＬＰＳ－Ｙ００００７の3.1 によるほか，次による。

a)　この仕様書の2.1 から2.7 の項目について行うものとする。

b)　供試品は，完成品１個とする。

3.2　製品試験

製品試験は，次による。

a)　この仕様書の2.7 の試験を行うものとする。ただし，初回試験を実施した場合は，初回納入時の製品試験は，省略することができる。

b)　供試品は，完成品１個とする。

3.3　投下試験により損傷した供試品の処置

投下試験により，損傷及び汚れが生じた供試品は，必要な処置を行った後，納入する。

3.4　監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領による。

品　　名	Ｂ５５－２Ｎ改落下傘

4　出荷条件

4.1　包装

包装は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の個装レベルＣ，外装レベルⅡとし，細部は次による。

a)　正規に折り畳んだ落下傘を防湿バリア袋に入れ，乾燥剤を封入して内部の過剰空気を抜き，口を溶融止めし，ＪＩＳ　Ｚ　１５０６の両面ダンボール３種に入れ個装した個装品４個を商慣習によるすかし木箱により包装する。

b)　包装の表示は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の3.1.2 による。

5　その他の指示

5.1　提出書類

契約の相手方は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.1.2 により，取扱説明書（技術指令書草案）を提出する。

5.2　装備品等不具合報告（ＵＲ）対策

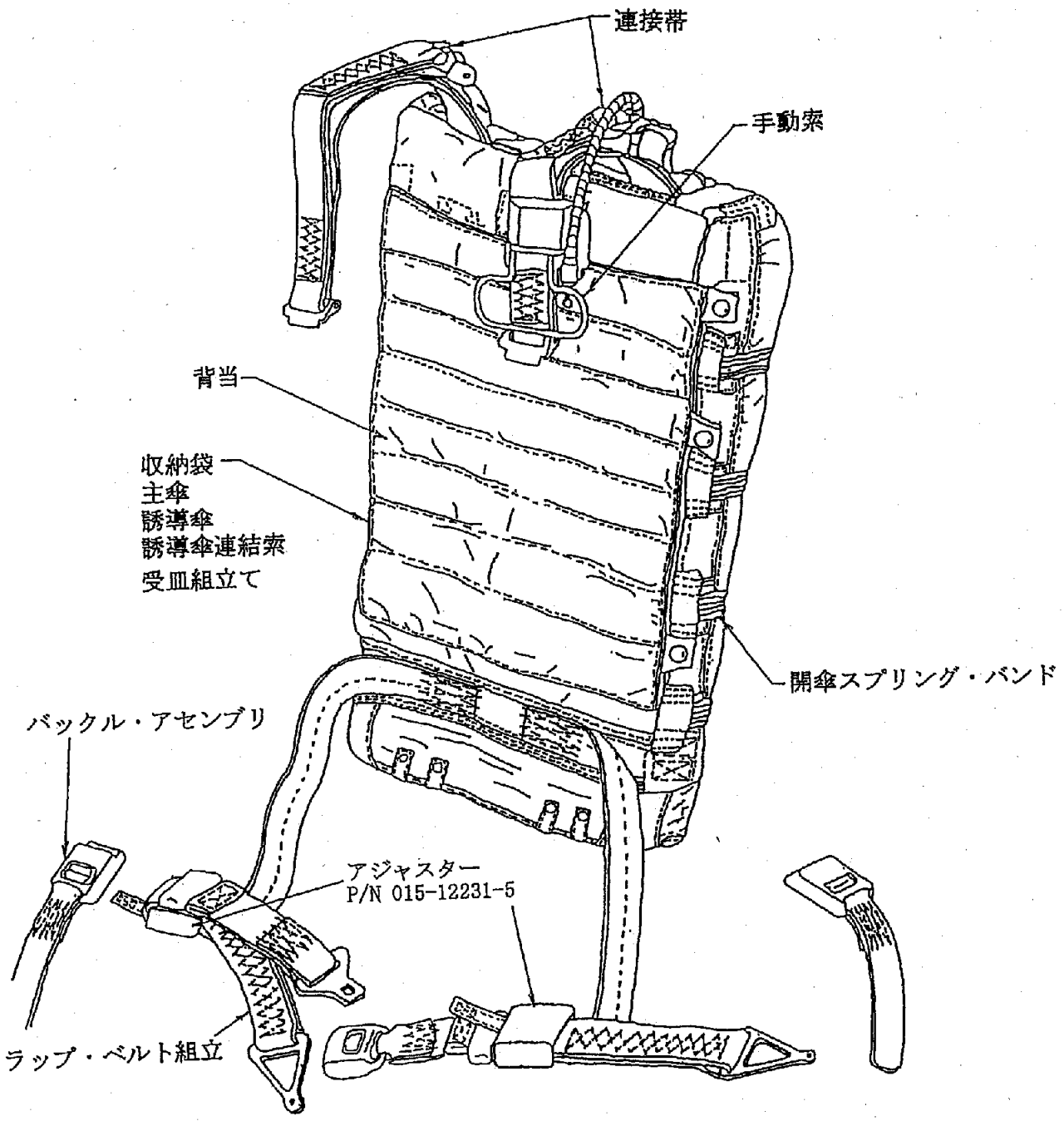
装備品等不具合報告（ＵＲ）対策は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.4 による。

5.3　技術変更提案（ＥＣＰ）

技術変更提案は（ＥＣＰ）は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.7 による。

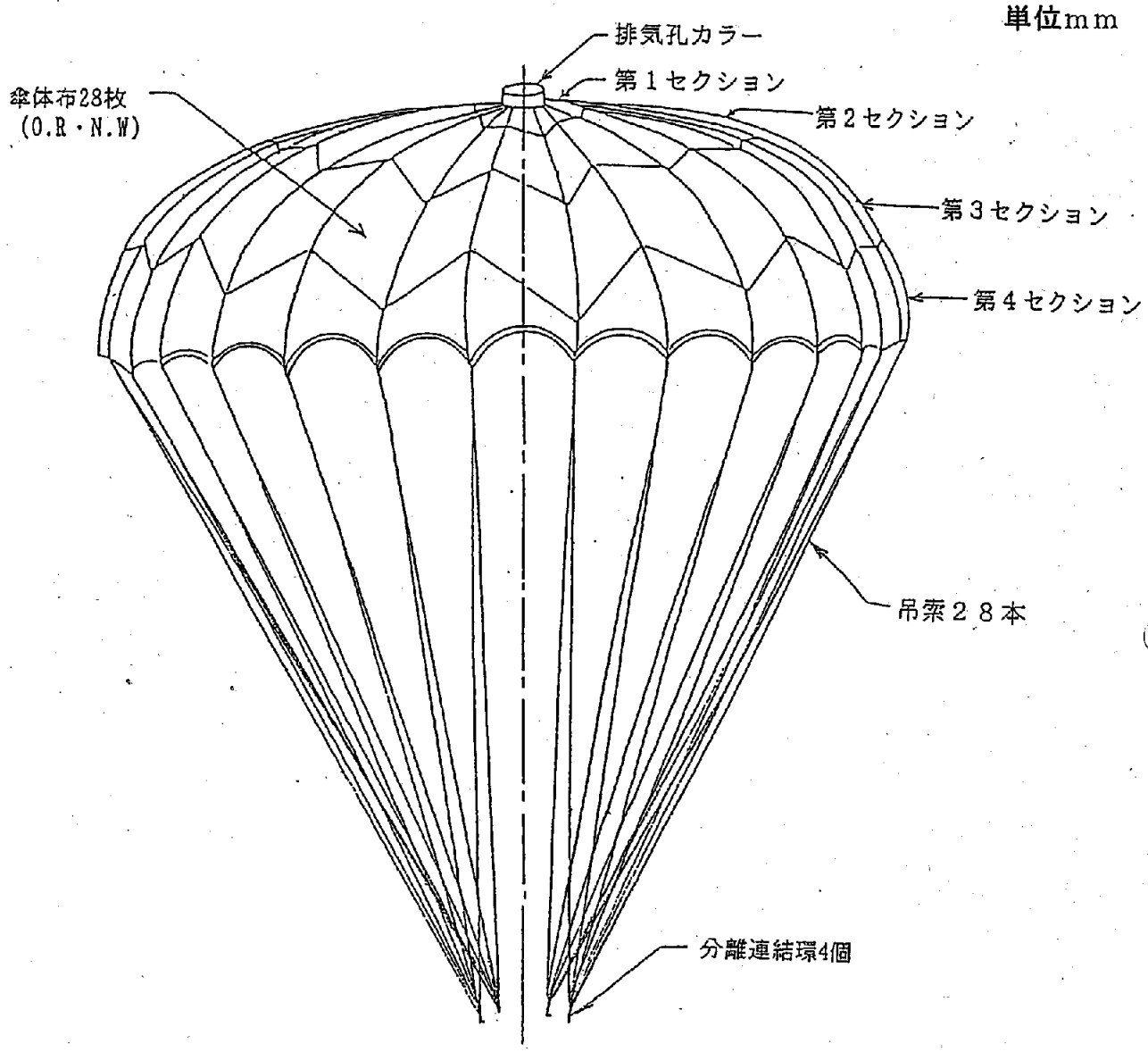
5.4　官側における支援

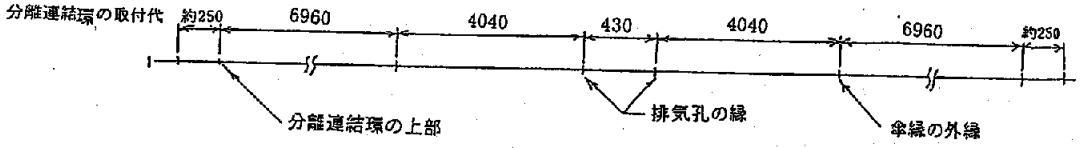
契約の相手方は，投下試験の実施にあたり，航空自衛隊の航空機による落下傘の投下作業及び回収作業について，速やかに契約担当官等に申請のうえ官側の支援を受けることができる。



付図１－Ｂ５５－２Ｎ改落下傘

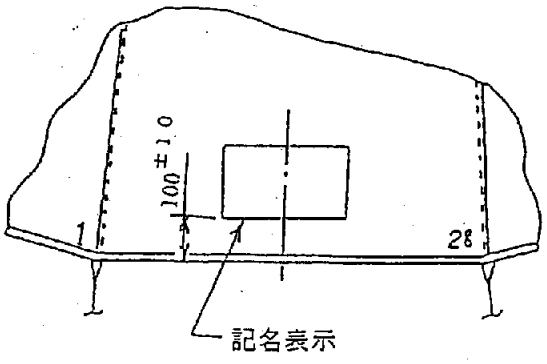
単位mm





吊索定寸図

90N$^{\pm 4.42N}$ (9kg$^{\pm 0.45kg}$) テンションにて定寸　裁断本数１４本



名　　称	B55-2N改　落下傘
品　　名	主　　傘
製造番号	
製造年月	
製造者名	

100±4

かし期限	
C　　P	

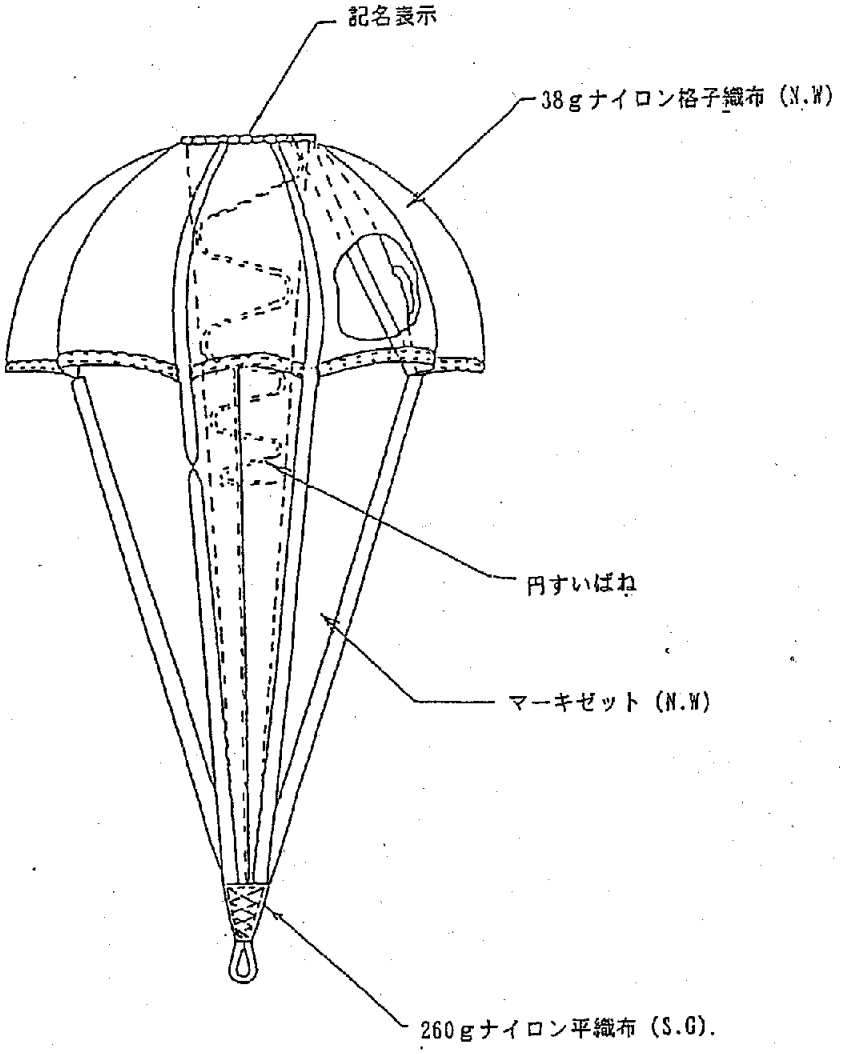
40±3

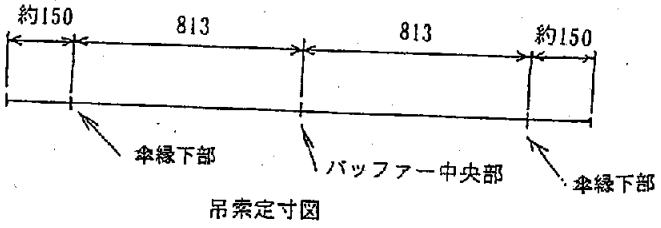
250±5

下記記名表示を図示位置に直接捺印する。

付図２－主傘

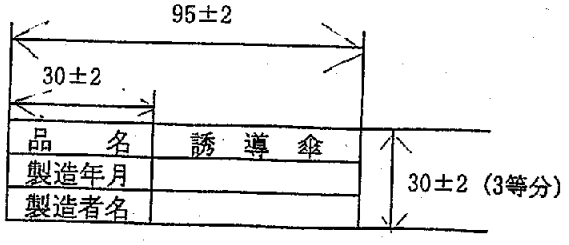
単位ｍｍ





吊索定寸図

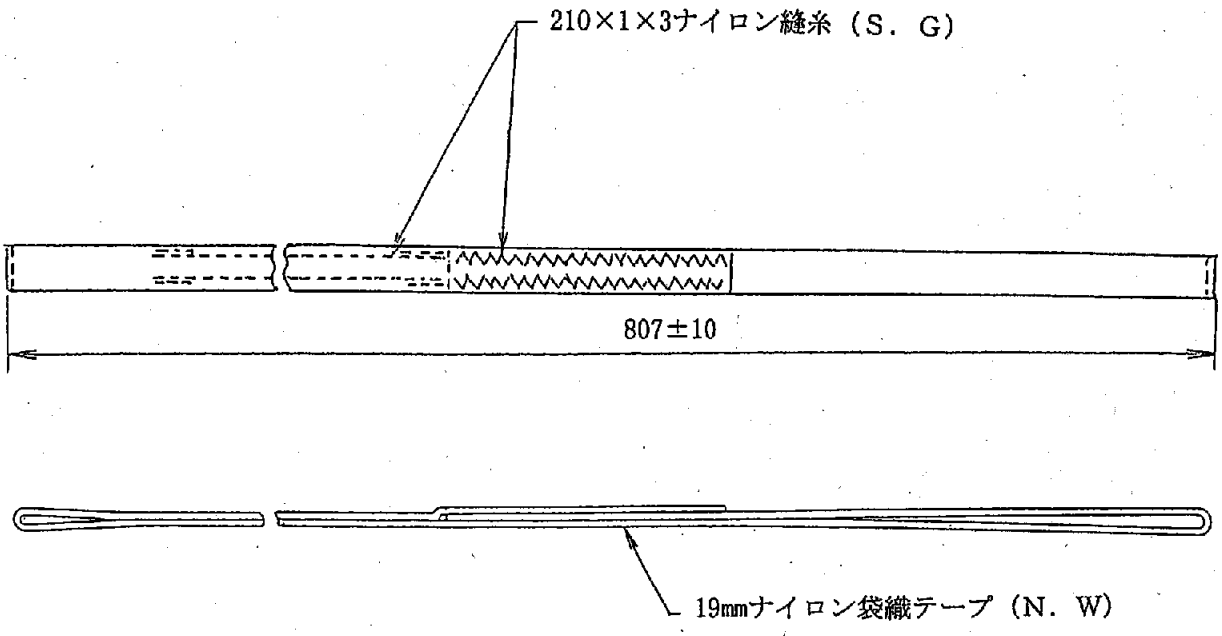
$20N^{\pm 1.96N}$（2ｋｇ$^{\pm 0.2kg}$）テンションにて定寸　裁断本数４本



上記記名表示を誘導傘上面に直接捺印する。

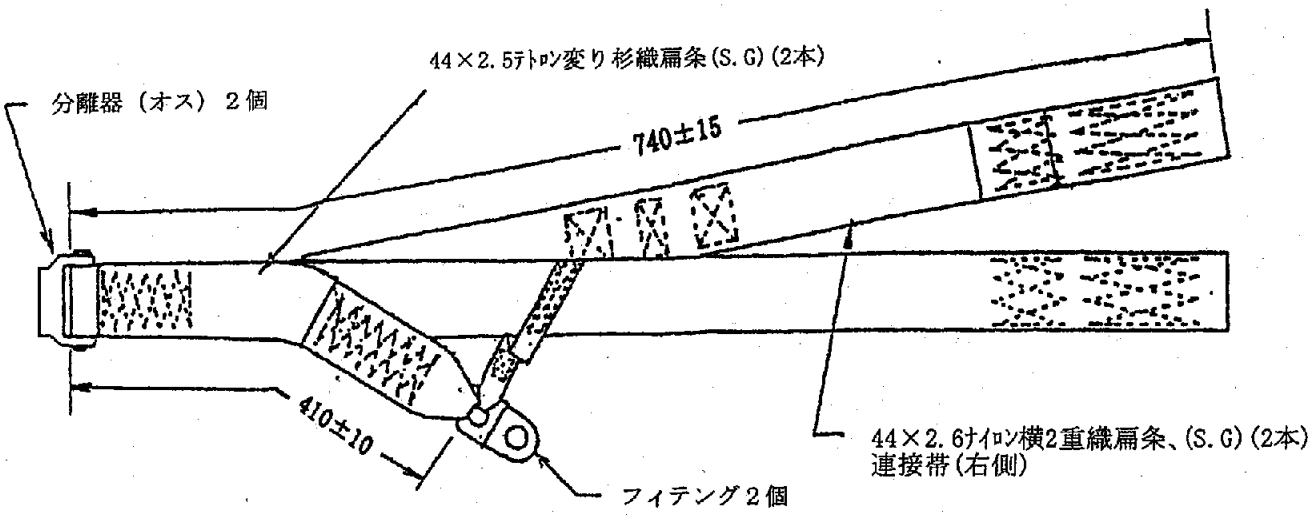
付図３－誘導傘

単位ｍｍ

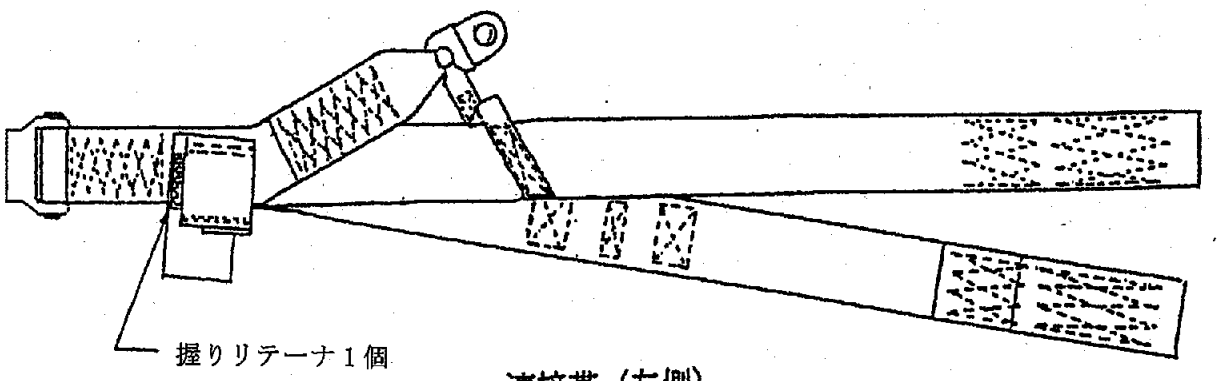


付図４－誘導傘連結索

単位ｍｍ



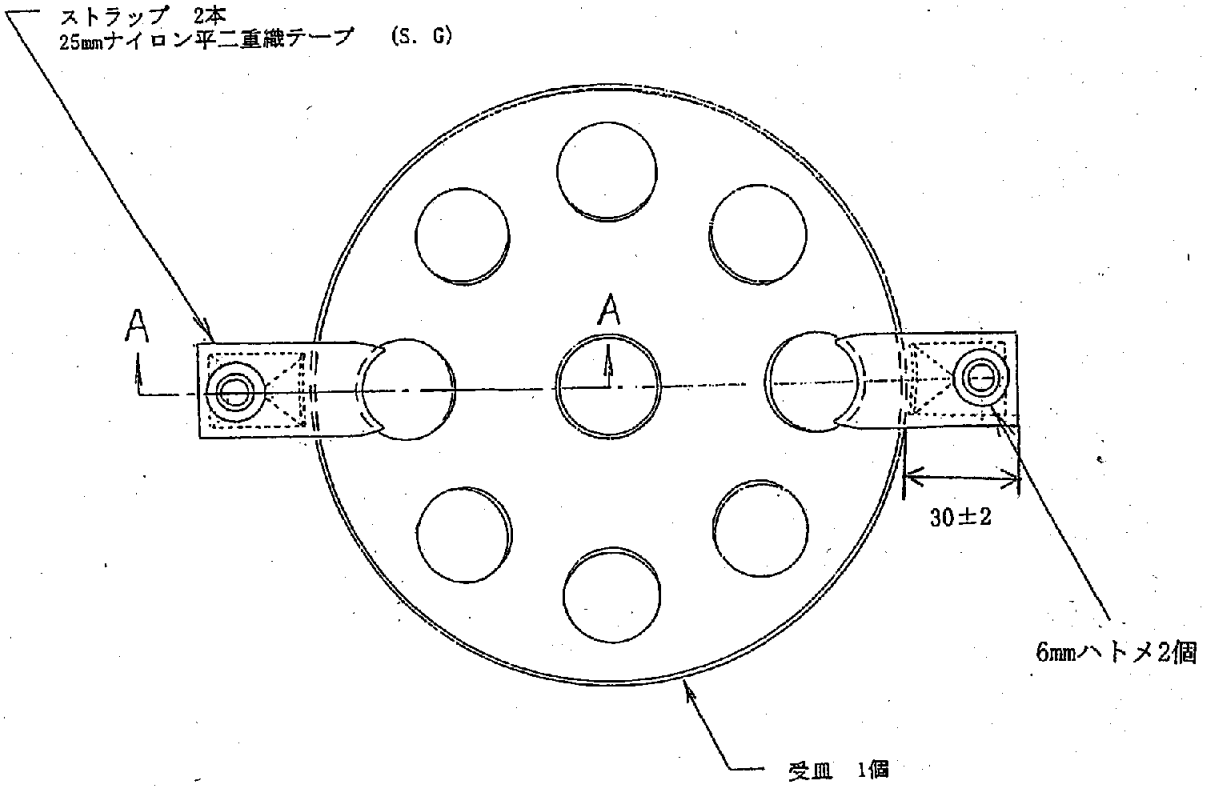
連接帯（右側）

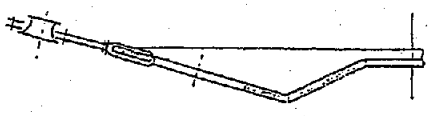


連接帯（左側）

付図５－連接帯

単位ｍｍ

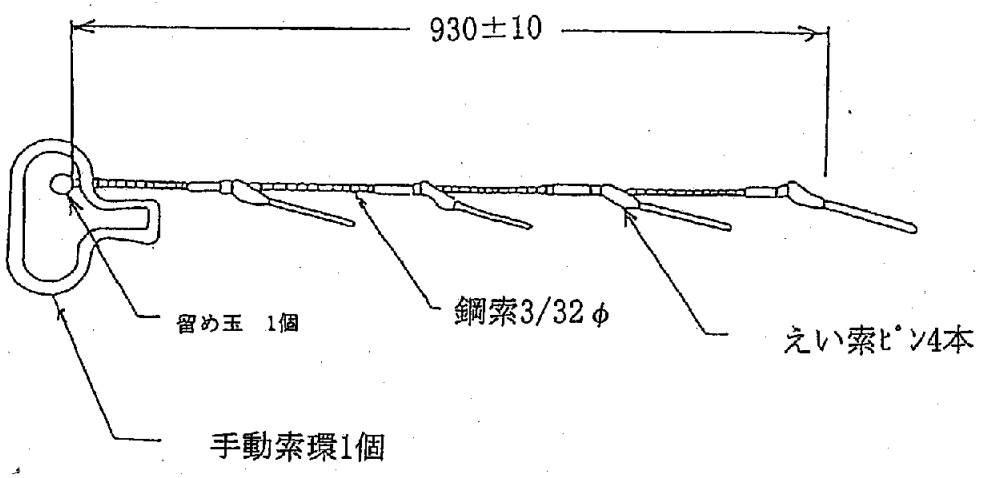




A－A　断面

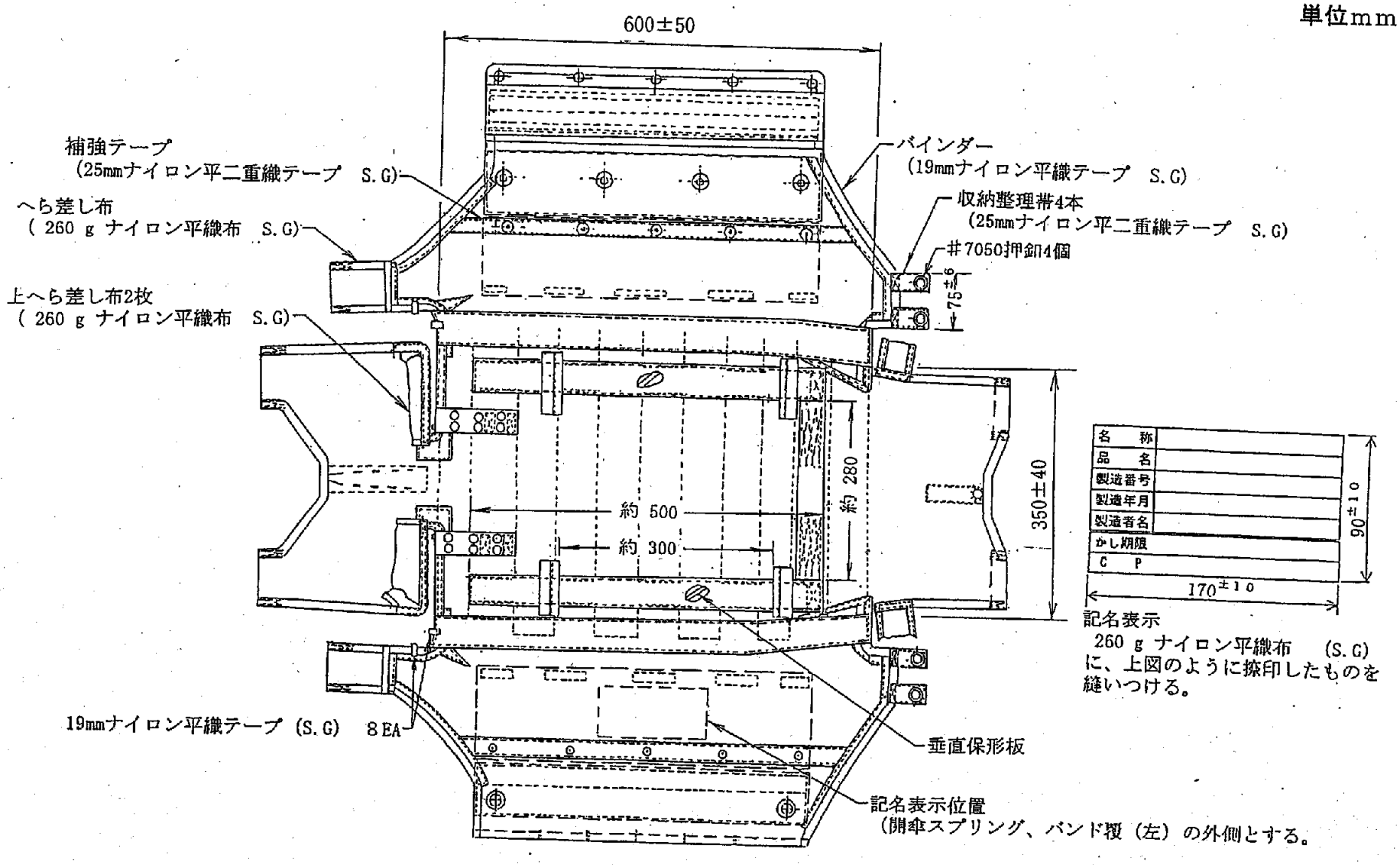
付図６－受け皿

単位mm



付図７－手動索

単位mm

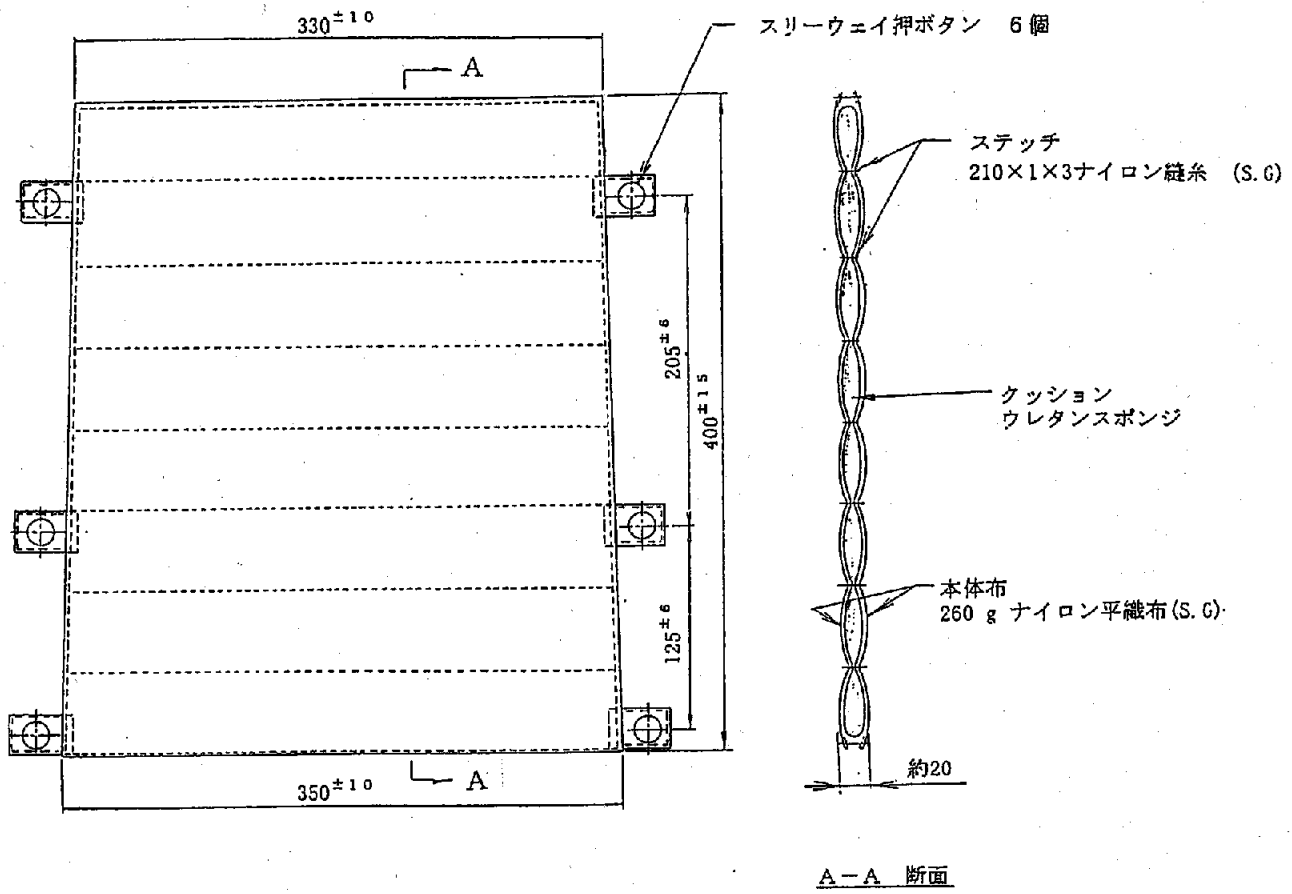


注記１　ラップベルトの取付は，付図１を参照。

注記２　図は，収納袋の内面を示す。

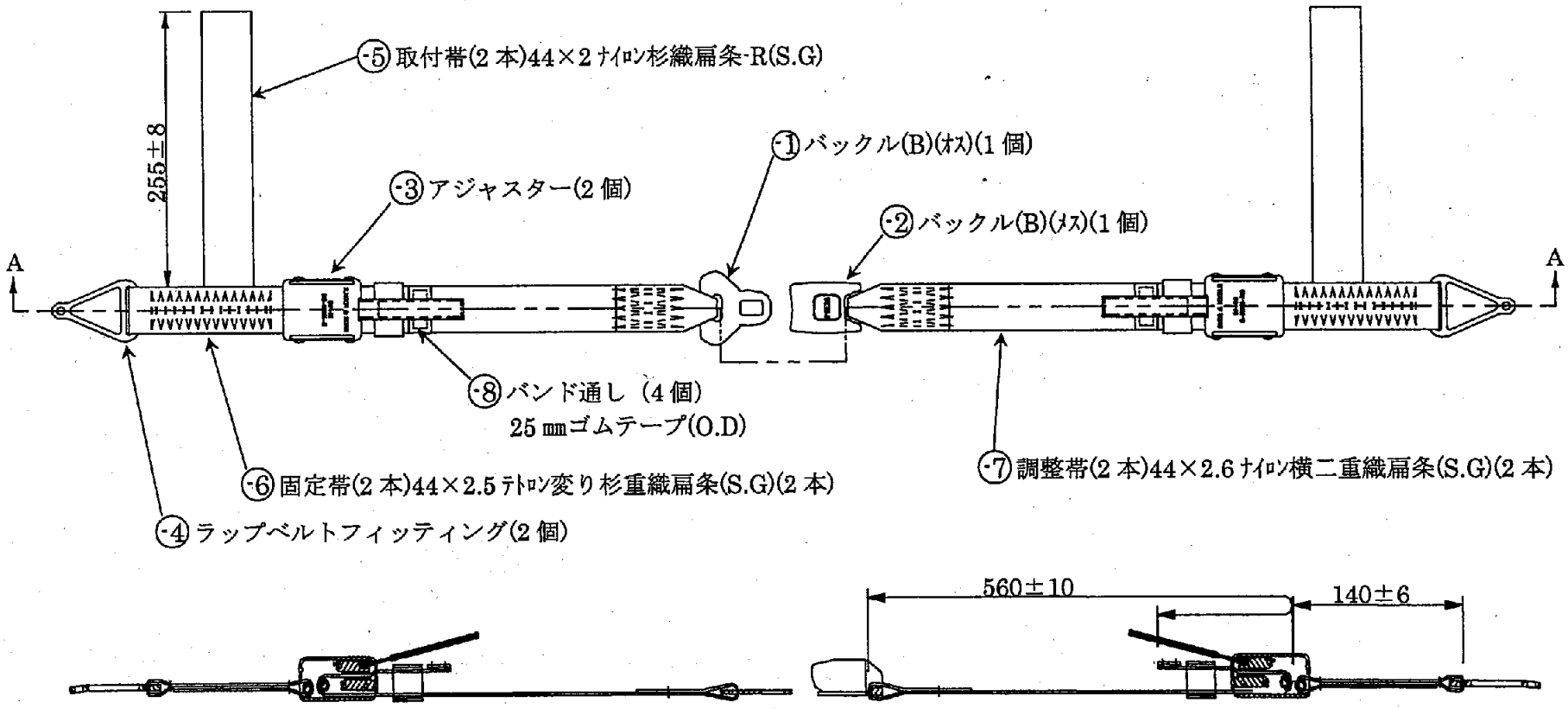
付図８－収納袋

単位ｍｍ



付図９－背当てクッション

単位ｍｍ



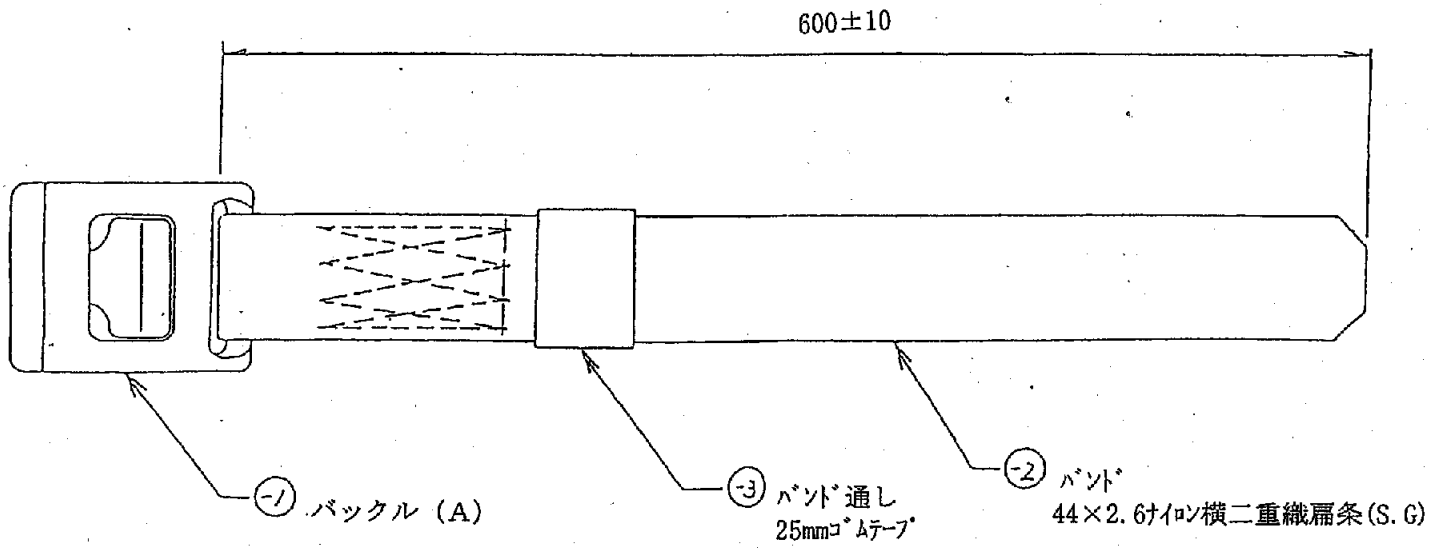
A-A 断面

注記１　バックル(B)の細部は，付図１２による。

注記２　アジャスターの細部は，付図１３による。

付図１０－ラップ・ベルト組立て

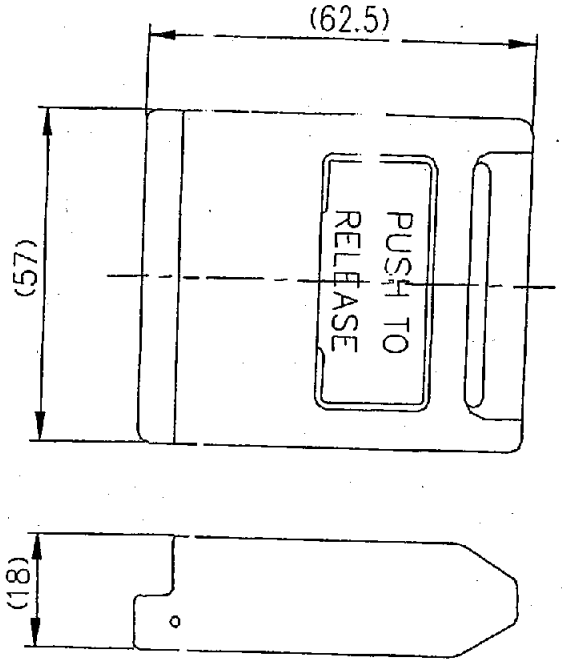
単位ｍｍ



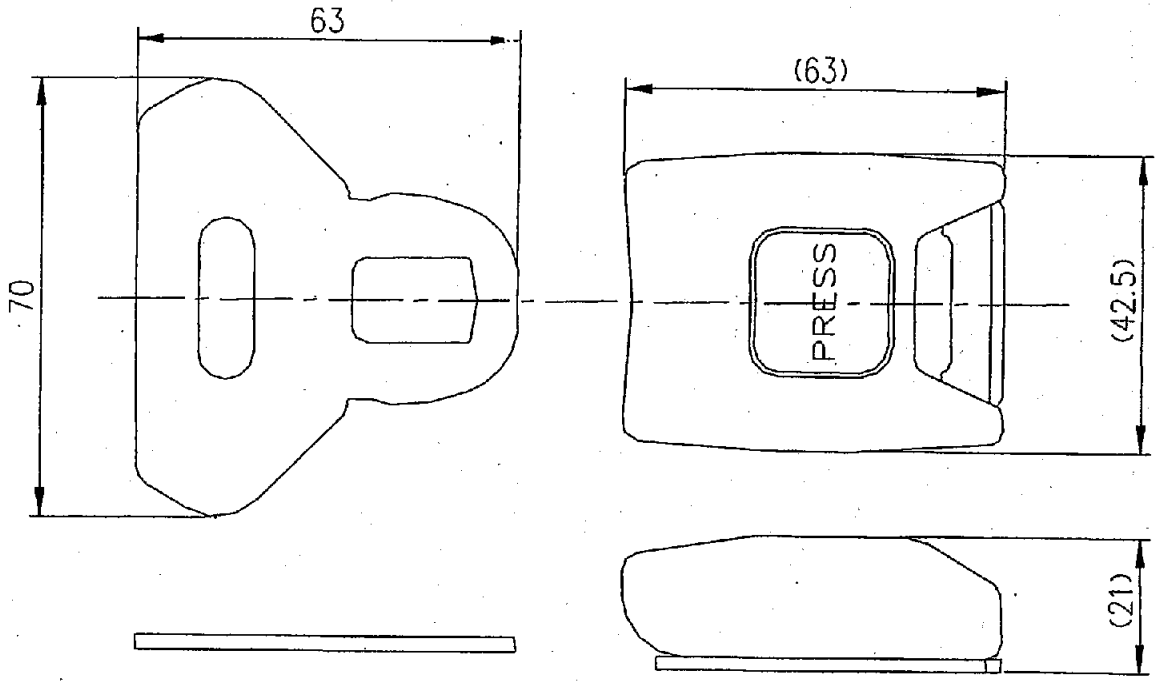
注記　バックル(A)の細部は，付図１２による。

付図１１－バックル・アッセンブリ

単位mm



バックル（A）



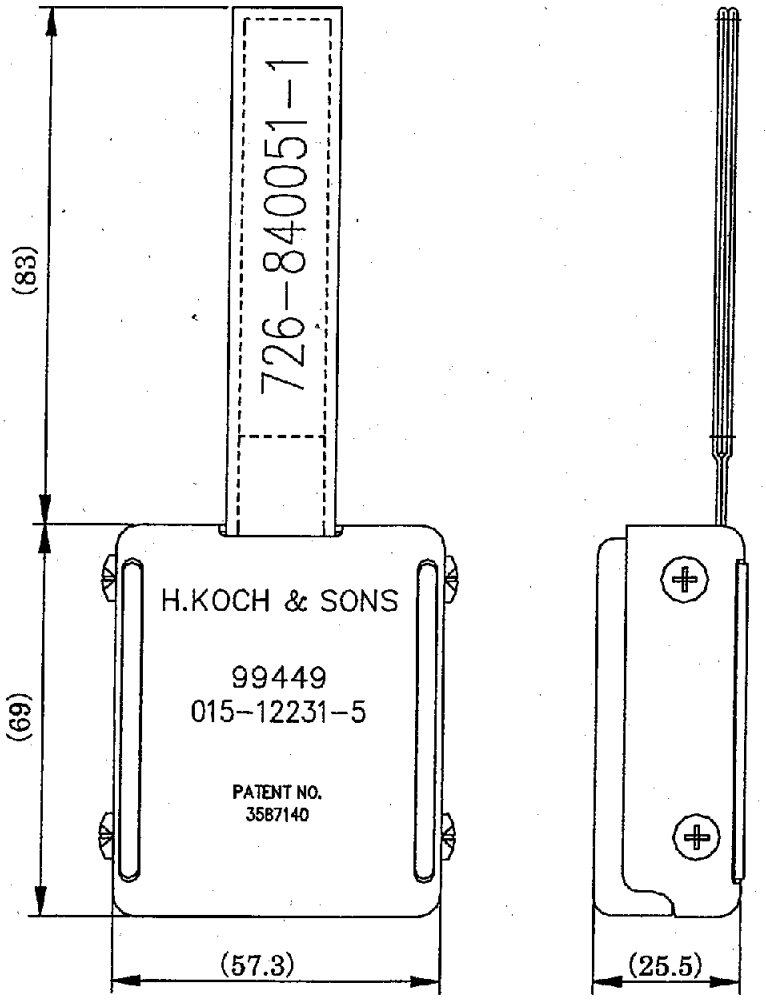
バックル（B）（オス）　　バックル（B）（メス）

注記１　（　）内は，参考寸法とする。

注記２　寸法許容差は，±１．０mmとする。

付図１２－バックル（A）及び（B）

単位ｍｍ



注記　（　）内は，参考寸法とする。

付図１３－アジャスター

調達要領指定書	発　簡　番　号	空幕装調　第　５１１号
	調達要求番号	３-２４-１０１７-０１３Ｆ-Ｉ-００１０
	調達要求年月日	平成　２４　年　　６　月　２９　日
	作　成　部　課	補給本部 第１部 第１調達課
	作　成　年　月　日	平成　２４　年　　６　月　２９　日
品　　名	Ｂ５５－２Ｎ改落下傘	
仕様書番号	Ｃ＆ＬＰＳ－Ｉ１６１２３－９	

指定事項：投下試験場所
美保基地